

2025 年度 第 3 回理事会議事録

一般社団法人 日本損害保険代理業協会

日 時：2025 年 9 月 18 日(木) 13:00～15:38

会 場：日本代協会議室

出席者：全理事数 17 名、出席理事数 17 名、出席監事数 2 名（津田監事 錦野監事）

小田島会長 小俣副会長 中島副会長 山中副会長

佐々木理事 雨宮(豊)理事 石川理事 小橋理事 三好理事 郡理事

松本理事 雨宮(新)理事 藤山理事 植村理事 大和理事 金澤専務

坂常務 Web 参加：事務局

会長 小田島 綾子氏は、議長席につき、出席理事数の確認を行い、本理事会は定款第 33 条に基づき、有効に成立した旨を報告して開会を宣し、直ちに議事に入った。

【会長挨拶】

皆さま、こんにちは。前回のオンライン理事会から約 2 か月が経ちました。日々のご尽力に心より御礼申し上げます。

この夏も記録的猛暑に加え、豪雨や竜巻などの災害が各地で発生しました。熊本、静岡、直近では三重でも被害があり、被災された皆さまにお見舞い申し上げます。お客様対応に奔走された代理店の皆さまのご安全を祈っておりました。災害の経験は、将来の備えに活かすため記録と共有が重要です。先日「ぼうさい国体」に 2 日間参加しました。現地代協もブースを出展し、過去最大規模で、防災・減災に関する多様な製品や仕組みが紹介されていました。災害やリスクが増える今、全国的に意識を高めることは大切であり、私たちもリスクマネジメントや CSR 活動を通じて推進してまいりましょう。

2025 年の「現状と課題」の冒頭には、保険業界として顧客の立場に立った高い業務品質のサービスがあらためて求められる今、保険業法や監督指針の改正等の背景と経緯を十分に理解すること、そして代理店自己点検チェックシートは、代理店が体制強化していくことが目的と捉え、向き合うことが重要であり、この変革の中で、企業価値を高める努力を共にしてまいりましょうと書かせていただきました。

皆様からも報告多い理事会と存じます。本日はよろしくお願いいたします。

＜前回理事会以降の業務報告＞

7/25 広報委員会全国会議

7/28 企画環境委員会全国会議

7/30 活力研AB社

7/31 活力研CD社

8/26 正副Zoom会議

9/3 UCDA実行委員会

9/6 防災国体 in 新潟(6～7 日)

9/11 7 社懇

■審議事項

1. 2025 年度「功労者表彰」の選定

選考会議議長を務めた小俣副会長より、資料に基づいて、表彰者の選考結果が報告され、審議・採決の結果、全会一致で承認された。

【決定したこと】

- ・ 2025 年度表彰者（ブロック順 敬称略）は以下のとおりである。
遠藤 真喜男 氏（岩手） 奥田 義昭 氏（新潟） 中臺 勝美 氏（千葉）
石原 壮逸 氏（岐阜） 小幡 完治 氏（富山） 大谷 和之 氏（滋賀）
黒石 光壽 氏（大阪） 金子 義美 氏（愛媛）
- ・ 代表者挨拶は阪神ブロック 大阪代協 黒石 光壽 氏にお願いする。
（説明・意見）
- ・ 推薦申請通り、各候補者とも表彰基準を充たし、代協活動において申し分のない功績をされていることを確認した。
- ・ 候補者推薦に当たっては、地域担当理事に事前協議から関わっていただいた。
- ・ 表彰基準として提示している日本代協役員の期数、年数や各代協役員の期数、年数などの在職年数は推薦の前提条件であり、具体的な実績に対する貢献内容を表彰するものであることを共有し、事前協議からすり合わせを行う必要がある。
- ・ ブロック内における選考過程を検証し、表彰施行規則の理解と書類のチェック体制等を徹底し、次年度の候補者選定に向けての早期始動をお願いしたい。

〔審 1〕 2025 年度表彰候補者一覧 表彰者選考結果（席上配付資料）

2. 2026 年度コンサルティングコース受講者募集のブロック別目標数

資料に基づき、教育委員長より説明を行い、審議・採決の結果、全会一致で承認された。

【決定したこと】

- ・ 事業計画の通り、日本代協自主目標総数 840 名をブロック別に振り分ける。
- ・ 代協別の目標数は、各ブロック内で協議のうえ確定いただく。

〔審 2〕 2026 年度コンサルコース受講者目標（案）

3. 募集規範の改訂

事務局より説明があり、全会一致で承認された。修正した募集規範を日本代協HPに掲載する。

【決定したこと】

- (1) 修正点を確認し、掲載文書を確定した。
- (2) 募集規範の保管場所である日本代協HP掲載文を修正する。

<https://www.nihondaikyo.or.jp/wp-content/uploads/2025/09/bosyukihan202509.pdf>

- ・ 2025 年度第 2 回理事会において確認した募集規範について、行動規範(5)法令の遵守項目について、法令に「等」の文言を追加した。
 - ・ 修正箇所
行動規範(5)法令の遵守→法令等の遵守
 - ・ 修正理由
「等」の使用により、法令そのもの以外の規範（通達・告示・規則・ガイドラインなど行政指導的なもの）を含むようにするため。
- (審 3) 募集規範新旧対比表 20250918

■報告事項

1. 事業計画進捗状況

委員会担当理事より報告があり、共有した。

【主な内容】

- ・ 各委員会計画の進捗と自己点検チェックに関する状況の確認。

2. 前回理事会（7/11）以降の主な報告

8 月末の各状況について担当委員長から報告があり、共有した。

(1) 仲間づくり推進

8 代協が仲間づくり目標を達成されている。

(2) 日本代協アカデミーの展開

(3) 損害保険大学課程

(追加) 報 3-1 報 3-2 報 3-3

3. コンベンション企画

事務局より前回報告から新たに決定した内容について報告があり、共有された。

【主な内容】

- ・ テーマ：PTメンバーの意見から、「人と地域を支える代理店の未来地図」とし、人口減少と高齢化、顧客本位の業務運営、デジタル化などの課題を踏まえて、代

理店として持続可能な経営を模索することが求められているという認識のもと、地域において顧客との間に「感謝の連鎖と信頼の継承」を継続的に構築するためのヒントを提供したいとの思いを込めたものである。

- ・来賓ご挨拶：金融庁監督局保険代理店監督企画室長 白藤文祐様となる。
- ・パネルディスカッション：錦野監事、金澤専務、大和理事が登壇する。表題は「顧客からの信頼を守り続けるために“量より質”で切り拓くこれからの保険代理店ビジネス」とし、一連の不祥事から各種会議体の開催、業法改正や監督指針の一部改正をどう見てきたのか、それらを踏まえて、今後の代理店の目指す方向性や代協の役割等について、「本音の」ディスカッションを行うものとする。

（報 3）第 14 回コンベンション企画案

4. 活力研実施報告

事務局より 7 月 30 日および 31 日に開催された活力研について報告があり、共有された。

- ・議事録 日本代協HP掲載済み
- ・動画 活力研説明動画 <https://vimeo.com/1111203200> PW: daikyo

5. 代理店賠償更新状況について

組織委員長より報告があり、共有された。

【主な内容】

- ・9 月 18 日入金ベースでは 9,142 件の手続きが完了している。前年同様の進捗となっている。
- ・手続きにおいては、「代理店賠償とは何に対する保険なのか」「トータルプランナーとはどのような資格なのか」「自身の保有資格は何か」という質問があった。

6. 財務委員会報告

小俣財務委員長より報告があり、共有された。前回委員会から提起された各事業、項目については理事会当日、翌日の意見交換会で協議する。

7. JCM キャンペーン案

提案のあった企画内容の説明を事務局より行い、25 年度展開について共有した。

【主な内容】

変更点として下記説明があった。

- ・キャンペーン期間が 11 月から 26 年 1 月末となる（従来 10 月～12 月）。
- ・電子契約方式を導入し、ペーパーレスでの対応が可能となった。
（スマホ対応が難しい方向けに、従来の紙対応も可能である）

報 7 JCM キャンペーン 2025 のご案内

8. その他

（1）2026 年度事業計画に対する提言提出依頼について

事務局より説明があり、共有された。

2026年度日本代協の事業計画策定に関して提言事項がある場合は、組織論議を行った上で提言内容を提出いただくよう8月21日に要請した。集約した提言については12月4日の第5回理事会で審議を行い、翌5日の会長懇談会（Zoom開催）にて報告する。10/31（金）を回答期限として出状依頼済である。

報8-1_2026年度 事業計画に対する提言 ご提出のお願い

- （2）「代理店経営未来塾」第5期受講申込みについて
事務局より説明があり、共有された。

報8-2①_「代理店経営未来塾」第5期受講申込みご案内（20250818）
報8-2②_代理店経営未来塾第5期開講

- （3）業界関連情報について
事務局より直近の動向について説明があり、共有された。

■監事講評

津田監事より講評をいただいた。

本日の理事会、大変ご苦労さまでございました。

審議事項3の募集規範改訂については、長年親しんできた内容でありながら、見落としがちな点があることに改めて気づかされました。我々自身も、確認のあり方について一層反省しなければならないと感じております。

また、先日発信された活力研の各社ごとの議事録を拝見し、本日の実施報告も伺いましたが、これが現在もっとも重要な取組であると再認識いたしました。先般、損保協会と石川県代協との懇談会において、4社乗合の会員から自己点検チェックシートの扱いに関する質問がありましたが、損保協会事務局も出席された保険会社も明確な回答を示すことができませんでした。依然として分かりにくい部分が残されていることを実感した次第です。私どもが気づかぬ問いが現場から出てくることは当然のことであり、真摯に受け止めてまいりたいと思います。

監査については、業法改正以前から最重要課題と認識していたはずですが、実務の局面においては、専属代理店と乗合代理店の立場の違いから様々な課題が生じます。だからこそ、良質な情報を共有し合い、課題を共に解決していくことが、藤山組織委員長がおっしゃった「業界全体で前進する」という方向につながるものと考えます。

最後に、11月のコンベンションのパネルディスカッションでは、当協会の監事である錦野先生にご登壇をお願いすることとなりました。大変なご負担をお願いする形となりましたが、快くお引き受けいただきましたことに心より感謝申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

以上をもって、議長は理事会の終了を宣し、15 時 38 分閉会した。

終始異状なく議案の審議を終了した。

上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

2025 年 9 月 18 日

議 長 会 長 小 田 島 綾 子 印

議事録署名人 監 事 津 田 文 雄 印

議事録署名人 監 事 錦 野 裕 宗 印

議事録作成者 坂 雅夫

本書は、2025 年 9 月 18 日に開催された一般社団法人 日本損害保険代理業協会の 2025 年度
第 3 回理事会の議事録に相違ないことを証す。

2025 年 9 月 18 日

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
会長（理事） 小 田 島 綾 子